

高等学校 令和5年度 (2学年用) 教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科: 地理歴史 科目: 歴史総合 単位数: 単位  
 対象学年組: 第 2 学年 1 組 ~ 6 組  
 教科担当者: (1組: 田中 ) (2組: 田中 ) (3組: 神谷 ) (4組: 神谷 ) (5組: 田中 ) (6組: 神谷 )  
 使用教科書: ( 『現代の歴史総合 みる・読みとく・考える』 山川出版 )

教科 地理歴史 の目標:  
 【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本と世界の歴史を理解し情報を効果的に調べてまとめられる。  
 【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象等を多面的・多角的に考察し課題を解決に向けて構想したり議論したりできる。  
 【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる事象について社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようと学びを調整できる。

科目 歴史総合 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
知識: 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とそれの日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。 技能: 諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
			○	○	○	
第1部 近代化と私たち 【知識及び技能】地図や統計、絵画、文書など様々な資料から、情報を読みとったりまとめたりする技能を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】近代化にもともなう生活や社会の姿容について考察し、自分自身の問いを表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】身近な題材に対して自身で「問い」を立て、歴史との関連を追究しようとする姿勢を育む。	・教科書に掲載されている資料を活用し、資料から読み取り歴史を表現することを習慣化させていく。 ・1人1台端末において、OneNoteやTeamsを活用し、円滑な情報共有を行う。また、Formsで作成した練習問題を配布することで、生徒が主体的に学びに向かい、基本的な知識を定着させることができるようにする。	【知識及び技能】地図や統計、絵画、文書など様々な資料から、情報を読みとったりまとめたりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】近代化にもともなう生活や社会の姿容について考察し、自分自身の問いを表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】身近な題材に対して自身で「問い」を立て、歴史との関連を追究しようとする姿勢がみられる。	○	○	○	3
第1章 結びつく世界と日本の開国 【知識及び技能】資料から18世紀の世界市場の形成によって、アジア諸国の社会や経済の様相および欧米諸国との関係がどのように変化していったのかを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】資料から18世紀における世界市場がどのように形成されたのかについて考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】18世紀の世界市場の形成に関する知識・技能の習得や史料を基に考え表現することに向け、主体的に学びを調整できるよう指導する。	・教科書に掲載されている資料を活用し、資料から読み取り歴史を表現することを習慣化させていく。 ・1人1台端末において、OneNoteやTeamsを活用し、円滑な情報共有を行う。また、Formsで作成した練習問題を配布することで、生徒が主体的に学びに向かい、基本的な知識を定着させることができるようにする。	【知識及び技能】資料から18世紀の世界市場の形成によって、アジア諸国の社会や経済の様相および欧米諸国との関係がどのように変化していったのかを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】資料から18世紀における世界市場がどのように形成されたのかについて考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】18世紀の世界市場の形成に関する知識・技能の習得や史料を基に考え表現することに向け、主体的に学びを調整できる。	○	○	○	4
第2章 国民国家と明治維新 【知識及び技能】資料から立憲体制と国民国家の形成や帝国主義政策にさらされたアジア諸国の姿容について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】資料から18世紀後半から20世紀序盤までの政治変革や国民国家、帝国主義政策の特徴について考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】18世紀後半から20世紀序盤までの立憲体制と国民国家の形成や帝国主義政策に関する知識・技能の習得や史料を基に考え表現することに向け、主体的に学びを調整できるよう指導する。	・教科書に掲載されている資料を活用し、資料から読み取り歴史を表現することを習慣化させていく。 ・1人1台端末において、OneNoteやTeamsを活用し、円滑な情報共有を行う。また、Formsで作成した練習問題を配布することで、生徒が主体的に学びに向かい、基本的な知識を定着させることができるようにする。	【知識及び技能】資料から立憲体制と国民国家の形成や帝国主義政策にさらされたアジア諸国の姿容について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】資料から18世紀後半から20世紀序盤までの政治変革や国民国家、帝国主義政策の特徴について考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】18世紀後半から20世紀序盤までの立憲体制と国民国家の形成や帝国主義政策に関する知識・技能の習得や史料を基に考え表現することに向け、主体的に学びを調整できる。	○	○	○	7
近代化と現代的な諸課題 【知識及び技能】地図や統計、絵画、文書など様々な資料を活用して、環境汚染や環境保全への取り組みといった現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】事象の背景や原因、結果や影響などに着目し複数の事象を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、「開発・保全」「対立・協調」「自由・制限」について考察し表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に、自身との関わりをふまえて「近代化と私たち」の学習を振り返るとともに、次の学習へのつながりや課題を見いだそうとする姿勢を育む。	・教科書に掲載されている資料を活用し、資料から読み取り歴史を表現することを習慣化させていく。 ・1人1台端末において、OneNoteやTeamsを活用し、円滑な情報共有を行う。また、Formsで作成した練習問題を配布することで、生徒が主体的に学びに向かい、基本的な知識を定着させることができるようにする。	【知識及び技能】地図や統計、絵画、文書など様々な資料を活用して、環境汚染や環境保全への取り組みといった現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】事象の背景や原因、結果や影響などに着目し複数の事象を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、「開発・保全」「対立・協調」「自由・制限」について考察し表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に、自身との関わりをふまえて「近代化と私たち」の学習を振り返るとともに、次の学習へのつながりや課題を見いだそうとする姿勢がみられる。	○	○	○	1
定期考査			○	○		1

